

家庭でのスマートフォンの約束、できてますか

現在、私たちにとってスマートフォンはマストアイテム。本校生も、かなりの生徒がスマホを持っている（ご家庭でスマホを持たせている）ようです。家庭の方針で、まだ持たせないというご家庭もあるようです。いずれによ、生徒が社会に出るときには、スマホが必要になっていくのは間違いありません。



このような状況の中、本校や熊本市内の中学校でスマホがらみのトラブルが起っています。学校でも指導しますが、改めて、「家庭でのスマートフォンの約束」について考えていただきたく、わかりやすい資料をご紹介します。ぜひ、最後までお読みください。

「スマホ18の約束」（ぜひ、リンク先も読んでみてください。）

この資料は、2012年に米国マサチューセッツ州に住む母親（ジャネル・バーリー・ホフマンさん）が、13歳の息子にクリスマスプレゼントとしてiPhone（スマートフォン）を用意した際に、iPhoneを安全に使って欲しいという思いを込めて息子との間で「使用契約」を結び、自身のブログにも掲載したものです。米国のマスメディアにも取り上げられて大きな反響を呼び、日本でもNHKやTBS、日本テレビなどで取り上げられたり、大学で講演されたりして話題になりました。

私も保護者として教員として、参考になりましたので、ご紹介します。資料の内容を厳しいと感じるのか、甘いと感じるのかはそれぞれのご家庭次第かと思いますが、本資料は**親として我が子を信頼し、我が子を守るための内容**となっています。ぜひ、ご一読を！

あなたは今日からiPhoneの所有権を持つことができます。やったね！責任感のあるお利口な13歳なので、このプレゼントはあなたに相応しい。

しかし、このプレゼントを受理すると同時にルールや規則が付いてきます。以下

の使用契約をゆっくり読んでください。私の親としての仕事も分かって欲しい。あなたを健康で豊かな人間性を持った、現代テクノロジーをうまく活用していける大人に育てなければならないということ。以下の規則を守ることができなかった場合、あなたのiPhone所有権も無くなります。

あなたが大好きでたまりません。あなたと何百万個ものメッセージ交換をするのが楽しみです。

1条 これはお母さんのiPhoneです。私が買って、あなたに貸してあげるものです。

2条 パスワードは常に私に報告してください。

3条 これは電話です。着信音が鳴ったらマナーを守って必ず出てください。もし、画面に「お父さん」か「お母さん」と表示されたら絶対に出ること。

4条 学校のある日は午後7時30分に、休日は午後9時にお母さんかお父さんにiPhoneを必ず渡しなさい。次の朝7時30分まで電源を切っておきます。友達の親が直接出る固定電話に電話できないような相手なら、その人には電話もメールもしないこと。自分の胸に手をあて、自分が尊重されたいと思うのと同様に他の家族も尊重しなさい。

5条 iPhoneを学校に持って行ってはいけません。メールでやり取りする相手とは直接会話を楽しみなさい。会話は生きる上で身に付けるべき大事なことです。ただし半日登校や遠足、課外授業などの際にどうするかは都度決めることとします。

6条 もしトイレに落として水没させたり、地面に落として破損したり、紛失したりした場合、交換や修理費用は自己負担です。庭の芝刈りや赤ちゃんの世話などのアルバイトや、誕生日のお小遣いでカバーしてください。また、そういったことが起きてもいいように普段から貯金しておかなければなりません。

7条 このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりあざむいたりし

てはいけません。ネットいじめに関わるようなこととしてはいけません。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。

8条 人に面と向かって言えないことを、iPhoneで会話したりメールしてはいけません。

9条 友達の両親の前で言えないようなことをiPhoneで会話したりメールしてはいけません。自己規制してください。

10条 ポルノは禁止です。お母さんと共有出来るような情報をネットで調べてください。もしわからないことがあるようなら、誰か人に聞くようにしなさい。なるべくお母さんかお父さんに聞いてね。

11条 公共の場では電源を切るか、サイレントマナーモードにしなさい。特にレストラン、映画館などにいるときや他の人と会話しているときは気をつけなさい。あなたはだらしない人ではありません。iPhoneがそれを変えるようなことがあってはいけません。

12条 あなたや他人の身体の画像を送ったり受け取ったりしてはいけません。バカにしてもだめです。あなたは賢いですが、そういうことがしたくなる時期が必ずやってきます。それはとってもリスクが大きく、学校生活だけでなく人生さえも壊してしまうといった最悪の結果を招きます。サイバースペースは巨大であなたより強力です。このことはもとより、悪評を含め一度広まってしまうと、消し去ることはとっても難しいのです。

13条 膨大な数の写真やビデオを撮らないでください。すべてを記録する必要はありません。その場その場の経験を大切にしてください。全てはあなたの記憶に残ることでしょう。

14条 時々iPhoneを家に置いて行きなさい。それが安心・安全のために良い判断だったと思える時があるでしょう。iPhoneはあなたの人生でもあなたの延長線でもありません。iPhoneなしで生活することを覚えてください。iPhoneを失うことを怖がるような「ソーシャル依存症」になってはいけません。

15条 同世代の多くの子達が聴いているような平凡な音楽ではなく、クラシックや前衛的な音楽をダウンロードして聴いてください。現在は昔と比べ音楽を簡単

にダウンロードして聴けるようになりました。この環境を最大限に活用してあなたの視野を広げてください。

16条 言葉ゲームや難しいパズルを解いて、脳を鍛えなさい。

17条 あなたの周りで起きることを良く見てください。窓の外を見て鳥の声を聞いて、散歩に出かけ、知らない人とも話すようにしなさい。検索に頼らないで自分自身で探し求めなさい。

18条 問題があるようなら、iPhoneを没収します。そして一緒にそのことについて話し合い、またやり直しましょう。あなたと私。私たちはいつも何かを学ぶチームとして一緒に答えを出していきましょう。

ここに掲げたことにあなたが同意できることを望みます。またここに掲げた多くのことは、単にiPhoneだけでなく人生に関わることなのです。あなたは目まぐるしく変化する世界で育っています。そのことはとてもエキサイティングで魅力的なことでもあります。あなたが得られる全てのチャンスを単純に受け止めてください。あなたの強力な知性と大きな心は、いかなる機械よりも勝ると信じなさい。あなたを愛しているわよ。この素晴らしく新しいiPhoneを満喫することを願っているわよ。メリークリスマス！

いかがですか？ ちょっと長いなと感じるかもしれませんが、「何か起こってから」では遅いことを十分に理解したうえで、息子を守るためという親の思いが伝わってくる内容です。最後の約束は「一度失敗しても話し合ってやり直しましょう」とあります。家族として母親として、「こうしなさい」という指示だけでなく、話し合いながら、我が子を正しい方向へ導こうとする内容に、子どもへの深い愛情と信頼を感じます。

最近、小中高生で深刻なトラブル、いじめ等になっているのは、スマホそのものというよりも、「ネットやSNSの誤った利用」によるものです。スマホを持たせる理由として、緊急連絡用というご家庭が多いと思いますが、それならば電話機能だけで十分なはずですが、あえてスマホを持たせるのであれば、この機会に、今一度、子どもさんを守るために、今回の内容をご家族で共有し、「家庭でのスマートフォンの約束」、特に「ネットやSNS利用の約束」を確認していただければと思います。